

お客様各位

新製品リリースのご案内(2022年1月末現在)

平素より ETAS 製品を御愛顧頂き御礼申し上げます。下記の通り、新製品リリースの御案内を致します。今後とも、弊社製品を宜しくお願い申し上げます。

イータス株式会社

〒220-6217

横浜市西区みなとみらい

2-3-5 クイーンズタワーC 17F

ETAS K.K.

Queen's Tower C-17F, 2-3-5

Minatomirai, Nishi-ku

Yokohama 220-6217

Japan

2020年11月6日

新製品リリースのご案内

赤字は今回の追加

2022年2月更新

▼INCA V7.3 SP7 HF1 がリリースされました▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64ビット PC 専用ソフトウェアになります。32ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- 以下の API コマンドが拡張されました
 - XCP Resume に対応、レコーダーに計測日情報追加
- 以下の Vector 社製 HW を INCA がサポートしました

VN5240, VN5610/VN5620/VN5640/VN5650 シリーズ, VN7640

※Vector 社製 HW を INCA に接続するには、別途認証ライセンスが必要です

- INCA-SIP に MDF ファイルの書き出し機能が追加されました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼INCA 向け 新規アドオン CAN-Trace がリリースされました▼

CAN バスの全データフレームを INCA で計測する為のアドオンです

【主な機能】

- CAN/CAN-FD バス上で伝送される生データを計測可能
- フォーマットは BLF 形式 もしくは Ascii / Vector Ascii 形式で収録可能
- 既存の INCA 環境、及び ETAS 製 CAN 計測器を使用可能
- 計測タイミングは他 ECU/アナログデータと同期可能
- 計測した BLF ファイルは dbc ファイルと組み合わせることで MDA (8.5.3 以降)で確認可能

アドオンを使うメリット

ECU 計測データ、アナログデータと同時に CAN の生データを同期取得することで、CAN バス上のデータを含めた通信の問題解析に貢献できます

ETAS 製 CAN 計測器を活用できるため、既存の計測モジュールを流用可能です

▼ MDA 8 V8.5 SP7 がリリースされました▼

MDA 8 は、従来の MDA V7 に比べユーザインタフェースを一新し、より直感的な操作で解析を行うことができるようになりました。

また、大容量ファイルや大量のデータも高速で処理することができるように最適化された設計になっています。

MDA 8 は、INCA V7.2 SP13 より、INCA サービスパックに統合されました。

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- MDA 8 のコンフィグレーションファイルから演算シグナルをインポートできるようになりました
- テキスト形式のデータフォーマット読み込み時に、時間チャンネルのデータ種類として “2021-12-15 14:32:07.5” のような絶対時間を指定できるようになりました

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼Drive Recorder ES820 V7.3 ServicePack 7 がリリースされました▼

Drive Recorder ES820 は ETAS 製ドライブレコーダモジュールです。

ES820 は、INCA で作成した実験ファイルをそのまま使用し、車両データの計測を行う事ができます。

【主な新機能、変更点】

- 以下の Vector 社製 HW を INCA がサポートしました
VN5240, VN5610/VN5620/VN5640/VN5650 シリーズ
- ※Vector 社製 HW を INCA に接続するには、別途認証ライセンスが必要です

【外部ディスプレイ機能】

ES820 V7.2.17 以降、外部ディスプレイアプリケーションを使用できます

ES820 の USB ポートに外部ディスプレイを接続し、ES820 の現在の稼働状態を表示できるようになりました。

また、レコードの開始/停止などの一部操作をディスプレイアプリケーション上で操作できるようになりました。

ES820 V7.3 ServicePack7 のダウンロードページ

https://license.etas.com/DownloadLoginPage/jsp/downloadlogin.jsp?downloadPackage=ES820.1%7CSoftware_V7.3.7

※ダウンロードには登録が必要です

その他、変更の詳細につきましては Release Notes をご参照下さい

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35161.php>

ES820 ドライブレコーダモジュールの紹介ページ

https://www.etas.com/ja/products/es820_drive-recorder-module.php

2021 年 12 月更新

▼ INCA-FLOW V4.12 がリリースされました ▼

INCA-FLOW は、INCA の操作をグラフィカルにスクリプト化する INCA の自動化支援ツールです。

https://www.etas.com/ja/products/inca_flow.php

【主な新機能、変更点】

- ODX query service メソッドの追加
- Flash programming メソッドの追加
- Approach to design point メソッドの追加
- Approach back to center point メソッドの追加
- Spark controller: 複数コントローラーの並列実行に対応
- Start spark controller, Start fuel controller, Start governor: Controller output に以下のオプションを追加
 - Fill map / curve: 全体の変更
 - Calibration area: 指定領域の変更
 - Calibration at working point: 動作点周辺の変更
- Steady state detection: Jump at event による割り込み処理に対応
- Python: 3.9.5 64bit に対応
- TDT: Python スクリプトによるユーザー定義クライテリアの追加が可能

【その他】

INCA-FLOW V4.10 以降は、INCA V7.3 以降との組み合わせでのみご使用いただけます。

その他の変更、詳細につきましては、Release Notes をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/32611.php>

▼ INCA-RDE V1.8 がリリースされました ▼

INCA-RDE は、RDE 計測データをリアルタイムに確認できるアシスタントソフトウェアです。

<https://www.etas.com/ja/products/inca-rde.php>

【主な新機能、変更点】

- 測定データの後処理の簡素化のため、以下の測定変数を追加
 - RDE.Motorway.PercentDistance
 - RDE.Rural.PercentDistance
 - RDE.Urban.PercentDistance
 - RDE.TripValidity.Motorway.VApos95thLimit
 - RDE.TripValidity.Rural.VApos95thLimit
 - RDE.TripValidity.Urban.VApos95thLimit
- 認証試験ではご使用いただけない旨の警告メッセージの追加
- レポート生成機能の追加

その他の変更、詳細につきましては、Release Notes をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/27661.php>

▼ ASCMO、MOCA V5.8 がリリースされました ▼

<https://www.etas.com/ja/products/ascmo.php>

ASCMO は実験計画生成、計測データから統計モデル作成、モデルを利用した適合を行うツールです。

MOCA は物理式ベース (or マップベース) モデル内のパラメータを自動チューニングするツールです。

状態量推定ロジック (バーチャルセンサ) の適合や、プラントとコントローラモデルを併用した

シミュレーション環境でのパラメータ最適化などにご利用いただけます。

★新機能★

全般

- データインポート機能の改善
 - MDF データファイル内の定常状態検出とデータの読み込み
 - csv ファイル読み込み速度向上
 - .mat ファイルの読み込み

ASCMO STATIC

- オートマッチマシンラーニング機能
 - ガウス過程モデル、マルチレイヤーパーセプトロンを使用し、最適なモデル構造とモデルパラメータを探索し、モデル複雑さと精度のトレードオフで候補を出力
- スケール変換 $\log(y+c)$ の追加
 - 負の値を含むアウトプットにもスケール変換を適用可

ASCMO DYNAMIC

- RNN (Recurrent neural network)モデルの改善
 - ECU 上での実行に効率的なアクティベーション関クションの追加
 - GPU 活用によるトレーニング速度向上
 - モデルトレーニングオプション "Peepholes" "Dropout" によるオーバーフィット回避
- NARX 内部モデルを ASCMO STATIC へエクスポート

MOCA

- ASCMO DYNAMIC モデル、FMU モデルのループバック構造内での使用
- マップ軸格子の最適化(グループ軸のみ)
- Visualization の拡張
 - マップ表示
 - マップテーブル表示
 - マップのトレーニングデータカバレッジヒートマップ表示

その他使い勝手向上のための機能多数

詳細はインストーラー付属のリリースノートを参照ください。

日本語マニュアル(ユーザーズガイド、オンラインヘルプ)も ETAS のダウンロードセンターからご入手いただけます。

ASCMO: <https://www.etas.com/ja/downloadcenter/26450.php>

MOCA: <https://www.etas.com/ja/downloadcenter/28311.php>

▼EHANDBOOK、V9.3 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/ja/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値/測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)です。A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができ、計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上の値を表示することもできます。

【主な新機能、変更点】

- Function Overview でのコンパクト表示のサポート

Function Overview にて、制御仕様書(モデル)間の未接続ポートを非表示できるようになりました。これにより、描写された接続ポートの依存関係に焦点を当てることができ、機能をより把握しやすくなりました。

- モデル図上の配列の計測値の表示改善

INCA や MDA8 と連携して使用した際、モデル図上の配列の計測値を表形式にて表示するようになりました。これにより、可読性が向上しました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/20574.php>

2021年9月更新

▼ INCA V7.3 SP6 がリリースされました ▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- レコーダーコンフィグレーションにてファイル名に使用できる拡張コマンドが追加されました
- それぞれのデータベースにおいて、前回表示していたツリー状態を保持するようになりました
- ライセンスマネージャよりアクティベーション ID が確認できるようになりました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼ MDA 8 V8.5 SP6 がリリースされました ▼

MDA 8 は、従来の MDA V7 に比べユーザインタフェースを一新し、より直感的な操作で解析を行うことができるようになりました。

また、大容量ファイルや大量のデータも高速で処理することができるように最適化された設計になっています。

MDA 8 は、INCA V7.2 SP13 より、INCA サービスパックに統合されました。

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- ラベルの表示ルールをより細かく設定できるようになりました
- 列挙型のシグナルをテキストファイルへエクスポートできるようになりました

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼EHANDBOOK、V9.2 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができ、計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

【主な新機能、変更点】

- INCA との相互運用性機能が向上しました。

EHANDBOOK でキャリブレーションラベルが参照できないラベルも、INCA に測定ラベルの登録が可能となりました。

- 暗号化された EHB コンテナファイルでも抽出がサポートされるようになりました。

よって、コンテナファイルから小さい EHB コンテナファイルを抽出する事が可能となります。

- ASCET6 レコードブロックをサポートするようになりました。

INCA で測定した値を EHANDBOOK 上のラベルポップアップで参照可能となります。

詳細情報:

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/20574.php>

▼新製品 EATB V5.2 がリリースされました▼

ETAS Enterprise data Analytics ToolBox (EATB) は、膨大な測定データから重要なポイントをすばやく特

定し、統計分析を実行します。また、管理者や顧客向けのプレゼンテーションですぐに使用できる、魅力的なグラフィックを備えたレポートを生成します。本製品によって、日々の計測データ後処理作業を効率化し、開発の効率アップへ繋がられます。

【主な新機能、変更点】

- ユーザー任意の MDA テンプレートでレポートから生データを開けるようになりました。
- 新規コマンドに対応しました。
 - includeMeasurementBaselinePatterns: 元の計測ファイル名を含めるオプションコマンド
- テンプレートの作成 GUI の機能が向上しました

RealTimes 2019/2020 号で紹介されています。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35428.php>

その他、詳細につきましては ETAS 営業部までお問い合わせください。

2021 年 6 月更新

▼EHANDBOOK、V9.1 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができます。計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

【主な新機能、変更点】

- INCA ラベル登録を効率化しました。INCA ラベル登録の際は、未登録ラベルのみを登録する仕様へ変更し

ました。

- ASCET ステートマシンに対応しました。ASCET ステートマシンの情報を参照しながら適合が行えます。
- ソースコードドキュメント機能アップ。ソースコード参照のジャンプ、コピー機能に対応しました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/20574.php>

▼ INCA-FLOW V4.11 がリリースされました ▼

INCA-FLOW は、INCA の操作をグラフィカルにスクリプト化する INCA の自動化支援ツールです。

https://www.etas.com/ja/products/inca_flow.php

【主な新機能、変更点】

- INCA の ASAP3 サーバーの統合とサポート
- INCA ターゲットサーバーの監視による INCA 接続状態のモニター機能の追加
- Add measurements from lab file メソッドの追加
- Backup elements メソッドの追加
- Restore elements メソッドの追加

【その他】

INCA-FLOW V4.10 以降は、INCA V7.3 以降との組み合わせでのみご使用いただけます。詳細はインストーラ同梱のレターをご参照ください。

その他、詳細につきましては、Release Notes をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/32611.php>

▼ INCA-RDE V1.7 がリリースされました ▼

INCA-RDE は、RDE 計測データをリアルタイムに確認できるアシスタントソフトウェアです。

<https://www.etas.com/ja/products/inca-rde.php>

【主な新機能、変更点】

- RDE device および RDE configurator が INCA に統合
- India BS VI に対応

その他、詳細につきましては、Release Notes をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/27661.php>

▼ INCA V7.3 SP5 がリリースされました ▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- iLINK-RT V3 をサポートし、マルチクライアントに対応しました
 - INCA-FLOW と ASAP3 サーバーの同時接続が可能となりました (INCA-FLOW 4.11 より対応)
 - 以下の Vector 社製 HW を INCA がサポートしました
VN5620、VN8911/VN8911/VN8914 シリーズ、VN8972
- ※Vector 社製 HW を INCA に接続するには、別途認証ライセンスが必要です

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼ MDA 8 V8.5 SP5 がリリースされました ▼

MDA 8 は、従来の MDA V7 に比べユーザインタフェースを一新し、より直感的な操作で解析を行うことができるようになりました。

また、大容量ファイルや大量のデータも高速で処理することができるように最適化された設計になっています。

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- ラベルの表示名について、ユーザー任意の表示ルールを設定できるようになりました
- 変数エクスプローラにファンクションおよびグループによる構造化表示機能が追加されました
- 測定データのエクスポート時に、リサンプル機能が追加されました
- MDA で読み込んだ MDF ファイルから、添付された A2L/HEX ファイルを取得できるようになりました

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

2021 年 3 月更新

▼INCA V7.3 SP4 がリリースされました▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- ES6xx モジュールの設定パラメータを CSV 形式でインポート/エクスポートできるようになりました
- A2L/Hex ファイル情報に加え、CAN DBC および Autosar ファイルを MDF ファイルに記録できるようになりました
- INCA-SIP が FMU ブロックをサポートするようになりました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼ MDA 8 V8.5 SP4 がリリースされました ▼

MDA 8 は、従来の MDA V7 に比べユーザインタフェースを一新し、より直感的な操作で解析を行うことができるようになりました。

また、大容量ファイルや大量のデータも高速で処理することができるように最適化された設計になっています。

MDA 8 は、INCA V7.2 SP13 より、INCA サービスパックに統合されました。

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- 演算シグナルが 2D ルックアップテーブルをサポート
- 変数エクスプローラにフィルタリング機能の追加
- INCA-Video 向けビデオウィンドウの追加(アドオン)

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼新製品 EATB V5.1 がリリースされました ▼

ETAS Enterprise data Analytics ToolBox (EATB) は、膨大な測定データから重要なポイントをすばやく特定し、統計分析を実行します。また、管理者や顧客向けのプレゼンテーションですぐに使用できる、魅力的なグラフィックを備えたレポートを生成します。本製品によって、日々の計測データ後処理作業を効率化し、開発の効率アップへ繋がられます。

【主な新機能、変更点】

- 対応ファイルフォーマットに ASCII(CSV など)が追加されました。
- レポート中に日本語を表示させることができるようになりました。

RealTimes 2019/2020 号で紹介されています。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35428.php>

その他、詳細につきましては ETAS 営業部までお問い合わせください。

2021 年 2 月更新

▼ Drive Recorder ES820 V7.2 ServicePack 19 がリリースされました ▼

Drive Recorder ES820 は ETAS 製ドライブレコーダモジュールです。

ES820 は、INCA で作成した実験ファイルをそのまま使用し、車両データの計測を行う事ができます。

【主な新機能、変更点】

- 外部ディスプレイアプリケーションが新機能として追加されました

ES820 の USB ポートに外部ディスプレイを接続し、ES820 の現在の稼働状態を表示できるようになりました。

また、レコードの開始/停止などの一部操作をディスプレイアプリケーション上で操作できるようになりました。

ES820 V7.2 ServicePack19 のダウンロードページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35161.php>

ES820 ドライブレコーダモジュールの紹介ページ

https://www.etas.com/ja/products/es820_drive-recorder-module.php

技術資料閲覧サイトでの紹介ページ

<https://etas.libra.jpn.com/#/content/95>

▼ EHANDBOOK V9.0 がリリースされました ▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができます。計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

【主な新機能、変更点】

- 配列型測定値に対応しました。配列型測定値の値を参照しながら適合が行えます。
- External Link に対応しました。HTTP ブラウザーの情報を参照しながら適合が行えます。
- INCA リードオンリーモードに対応しました。今までは、EHANDBOOK より登録したファイルのみ参照可能でしたが、登録しない変数(すでに設定してある変数)も参照可能となりました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/20574.php>

2020 年 12 月更新

▼INCA V7.3 SP3 がリリースされました▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- レコーダマネージャの動作改良-コピー&ペースト機能改善
- HW(ES5xx/ES8xx)の最大登録上限数の向上
- Vector デバイス(VX1135/1132)への対応

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼ MDA 8 V8.5 SP3 がリリースされました ▼

MDA 8 は、従来の MDA V7 に比べユーザインタフェースを一新し、より直感的な操作で解析を行うことができるようになりました。

また、大容量ファイルや大量のデータも高速で処理することができるように最適化された設計になっています。

MDA 8 は、INCA V7.2 SP13 より、INCA サービスパックに統合されました。

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- 1D ルックアップテーブルのサポート
- オシロスコープのカーソルや軸信号設定のプロパティウィンドウ追加
- ディスプレイ設定を含めたエクスポート

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼ INCA-FLOW V4.10 がリリースされました ▼

INCA-FLOW は、INCA の操作をグラフィカルにスクリプト化する INCA の自動化支援ツールです。

https://www.etas.com/ja/products/inca_flow.php

【主な新機能、変更点】

- INCA V7.3 に対応
- ライブラリメソッドの利便性が向上

- EDT/TDT のユーザーインターフェースを一新
- EATB メソッドの追加
- Load controller メソッドの機能拡張
- keep-alive timeout に End process オプションを追加

【その他】

INCA-FLOW V4.10 以降は、INCA V7.3 以降との組み合わせでのみご使用いただけます。詳細はインストーラ同梱のレターをご参照ください。

その他、詳細につきましては、What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/32611.php>

▼EHANDBOOK、V8.3 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができます。計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

【主な新機能、変更点】

- ASCET7 のモデルに対応しました。ASCET7 のモデルを参照しながら適合が行えます。
- SCODE-CONGRA に対応しました。SCODE-CONGRA の情報を参照しながら適合が行えます。
- A2L ファイルの ASCII 種別に対応しました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/20574.php>

2020年10月更新

▼Drive Recorder ES820 V7.2 ServicePack 18 がリリースされました▼

Drive Recorder ES820 は ETAS 製ドライブレコーダモジュールです。

ES820 は、INCA で作成した実験ファイルをそのまま使用し、車両データの計測を行う事ができます。

【主な新機能、変更点】

- INCA V7.2.17 に対応しました
- 同一ネットワーク上に PC で動作する INCA が存在する場合、競合を回避するよう動作するようになりました
- 最新の Windows embedded 7 セキュリティアップデートが適用されます

ES820 V7.2 ServicePack18 のダウンロードページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35161.php>

ES820 ドライブレコーダモジュールの紹介ページ

https://www.etas.com/ja/products/es820_drive-recorder-module.php

技術資料閲覧サイトでの紹介ページ

<https://etas.libra.jpn.com/#/content/95>

▼INCA アドオン Hioki Add-On の事例ご紹介▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

今回 INCA の機能拡張アドオン製品として、日置電機製パワーアナライザ PW6001/PW3390 と接続できるようになりましたので、事例と共にご紹介したいと思います。

Hioki Add-On を導入することで、パワーアナライザで計測した電力計測値を直接 INCA に取り込むことが可能となり、並行して計測している ECU データと同期を取りながら記録することができます。

【主な特徴】

- ECU 制御値、CAN 通信と実現象を1つの計測データで収録して、解析効率を向上
- WLTC 試験や EV 関連規定など、高精度・高確度な計測が求められるケースで活躍
- パワーアナライザの計測データを、INCA の豊富な GUI で表現
- トリガ計測など、INCA の収録機能を利用可能

また以下のページにて、ETAS 製品と組み合わせた事例を紹介しています

<https://etas.libra.jpn.com/#/content/211>

その他のアドオンについての情報は、以下の URL へアクセスください

<https://etas.libra.jpn.com/#/content/98>

▼INCA V7.3 SP1 がリリースされました▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- INCA のメニューより表示言語の切り替えができるようになりました
- Automotive Ethernet 計測用メディアコンバータ ES160, ES162, ES165 に対応しました
- キャリブレーション情報をメタデータとして記録できるようになりました
- ES4xx シリーズのチャンネルパラメータを csv ファイルから一括変更できるようになりました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼MDA V8.5 SP2 がリリースされました▼

【主な新機能、変更点】

- コンフィグレーション間のシグナルコピー機能が向上しました
ファイル置換が自動的に行われるなどの機能が追加されました
- GPS 地図表示機能が向上しました
GPS 地図上でイベントマーカが表示できるようになりました
- オシロスコープのユーザビリティが向上しました
- 複数ファイルをマージできる機能が追加されました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼EATB V5.0 がリリースされました▼

ETAS Enterprise data Analysis ToolBox (EATB) は、膨大な測定データから重要なポイントをすばやく特定し、分析を実行します。また、管理者や顧客向けのプレゼンテーションですぐに使用できる、魅力的なグラフィックを備えたレポートを生成します。本製品によって、日々の計測データ後処理作業を効率化し、開発の効率アップへ繋がられます。

【主な機能の紹介】

- プロジェクトごとに用意したテンプレートを読み込み、測定データの解析を行います。
- 解析された結果は、インタラクティブなレポートとして出力されます。
- MDA との連携で、レポートから解析のポイントへシームレスに移行できます。

【主な新機能、変更点】

- MATLAB 2019b に対応しました
- パフォーマンスが向上しました

- A2L/HEX からカーブ情報を読み取り、レポートに表示できるようになりました
- EATB のコンフィグレーションクリエイターよりスクリプトファイルを生成できるようになりました
- シグナル情報を*.lab ファイルより読み込めるようになりました

RealTimes 2019/2020 号 で紹介されています。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35428.php>

その他、詳細につきましては ETAS 営業部までお問い合わせください。

▼INCA リモートコントロールソリューション▼

遠隔地で行われている試験を事務所からモニタ、コントロールしたいとお考えですか？

ETAS が提供するリモートコントロールソリューションでは、弊社製データロガー ES820 をアクセスポイントとした、インターネット経由による遠隔試験のコントロールをサポート致します。

【サポートされている主な機能】

- INCA による ECU ラベルの計測、適合
- 車両ダイアグコードのリード、クリア
- ECU ソフトウェアの書き換え(フラッシュ)

データロガーの詳細な情報については下記 URL をご参照ください。

https://www.etas.com/ja/products/es820_drive-recorder-module-details.php

リモートコントロールソリューションにご興味のある方は、別途ご相談ください。

▼EHANDBOOK、V8.2 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することがで

き、計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

★新機能★

- ドキュメント(説明文)部分において、PDF ファイルを出力する事が可能となりました。
- ドキュメント(説明文)内の検索機能や、ショートカットキーや、マウスで操作する処理が充実しました。
- 以前は、再起動の際、コメント部分においては、都度開きなおす必要がありましたが、コメント部分を最初から表示させる機能が追加されました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/en/downloadcenter/20574.php>

2020 年 6 月更新

▼INCA V7.3 SP1 がリリースされました▼

INCA は ECU 開発やテスト、又は車載、テストベンチ、PC 上のベンチもしくはバーチャル環境における電子制御システムの検証、適合を行うことが出来る統合型ソフトウェアツールです。

世界で 35,000 を超える製品開発プロジェクトで使用されている INCA は、PC 上での機能モデルの事前適合や ECU フラッシュプログラミング、計測データ分析、適合データ管理、ECU パラメータの自動最適化など幅広い用途で多様な機能を提供しています。

INCA V7.3 より、64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

【主な新機能、変更点】

- サポート OS が Windows8.1 64bit, Windows10 64bit に変更されました。
- 64bit ネイティブアプリケーションとなり、メモリ使用の改善が図られました。
- A2L ファイルによる DoIP での計測・適合に対応しました。
- 1 つの CAN/CAN-FD デバイスに対して、最大4つまでの AUTOSAR/DBC ファイルを割り当てることができるようになりました。

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/37161.php>

▼ INCA-FLOW V4.9 がリリースされました ▼

INCA-FLOW は、INCA の操作をグラフィカルにスクリプト化、実行する INCA の自動化支援ツールです。

https://www.etas.com/ja/products/inca_flow.php

【主な新機能、変更点】

- ASAP3 コマンドが拡張されました。
- Python 3.8 に対応しました。
- バージョン管理システム Git のインターフェースが追加されました。

【その他】

INCA の 64 ビット専用化により、INCA-FLOW も次バージョン (V4.10) から 64 ビット専用ソフトウェアになります。詳細は V4.9 インストーラ同梱のレターをご参照ください。

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/17651.php>

2020 年 5 月更新

▼ INCA V7.2 SP16 HF1 がリリースされました ▼

【主な新機能、変更点】

- 新機能のご提供はございません。
- 確認済み動作環境として Windows7 が対象外となります。
- 今後リリース予定の V7.3 では 64 ビット PC 専用ソフトウェアになります。

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/18306.php>

▼ 新製品 EATB がリリースされました ▼

ETAS Enterprise data Analytics ToolBox (EATB) は、膨大な測定データから重要なポイントをすばやく特

定し、統計分析を実行します。また、管理者や顧客向けのプレゼンテーションですぐに使用できる、魅力的なグラフィックを備えたレポートを生成します。本製品によって、日々の計測データ後処理作業を効率化し、開発の効率アップへ繋がられます。

【主な機能の紹介】

- プロジェクトごとに用意したテンプレートを読み込み、測定データの解析を行います。
- 解析された結果は、インタラクティブなレポートとして出力されます。
- MDA との連携で、レポートから解析のポイントへシームレスに移行できます。

RealTimes 2019/2020 号 で紹介されています。

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/35428.php>

その他、詳細につきましては ETAS 営業部までお問い合わせください。

▼INCA-FLOW マップ計測パッケージ▼

年々、増加複雑化する適合要件に加え、COVID-19 を受けた経済不況、リモートワークなどの働き方の変化をうけて、お客様が既に保有するベンチシステムを活用した無人による自動運転試験実現へのご要求が高まっています。

ETAS ではこのようなご要求に答えるため、INCA-FLOW をベースとした基本パッケージをご用意し、お客様の効率化への取り組みに貢献致します。

【マップ計測パッケージの紹介】

- Excel など設定した試験条件を読み込み、指定された試験シーケンスに従って自動運転を実施するための基本パッケージ (INCA-FLOW のライセンスにマップ (例: 回転数 x 負荷) 計測を実施するためのスクリプト、試験設備連携用 CAN DBC ファイル、試験設定ファイルのテンプレートが付属)
- オートメーションシステムとの連携は CAN インターフェース以外もご相談可能
- 各周辺計測装置との通信インターフェースは個別にご相談可能
- 安全上の非常停止処理等は既存システムの機能を使用しますが、個別のご要望についてもご相談可能

その他、詳細につきましては ETAS 営業部までお問い合わせください。

▼EHANDBOOK、V8.1 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができます。計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することもできます。

★新機能★

・現在のコンテナファイルから必要なファンクションのみを抽出し、独自のコンテナファイルを作成する事が可能となりました。

・INCA と連携を行う通信機能につきまして、INCA を先に終了した際、キャンセルを行う機能が追加されました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/en/downloadcenter/20574.php>

2020 年 4 月更新

▼EHANDBOOK、V8.0 がリリースされました▼

<https://www.etas.com/en/products/ehandbook.php>

EHANDBOOK は、制御仕様書やモデルを適合値・測定値と共に閲覧可能な電子仕様書(ツール)で、INCA や MDA8 との連携が可能です。

A2L/HEX 情報や、INCA から受け取った現在の計測値を EHANDBOOK のモデル図上に表示することができます。計測済みデータ(.dat/.mf4)を MDA8 で分析しながら MDA8 のカーソル上のサンプル値を表示することも

できます。

★新機能★

・マルチドキュメントビューア機能がサポートされ、一度に複数ドキュメントを選択し、参照する事が可能となりました。

・モデル一覧リスト機能がサポートされ、モデル表示を行う際、モデル一覧リストより、表示するモデルを選択する事が可能となりました。

・以前は、EHANDBOOK を立ち上げた状態では、MDA8 から接続は、不可でしたが、EHANDBOOK を立ち上げた状態から、接続する事が可能となりました。

詳細情報:

<https://www.etas.com/en/downloadcenter/20574.php>

▼MDA V8.4 SP1 がリリースされました▼

【主な新機能、変更点】

- スナップショット記録

記録中でも、MDA V8 を INCA から起動できるようになります (INCA V7.3 との連携予定機能です)

- INCA 実験環境内で使用される演算シグナルのインポートに対応

- GPS 地図ビューア機能の強化

GPS 地図ビューアに同期カーソルを表示する機能が追加されました

- オシロスコープの機能改善

シグナルグリッドのデフォルトモードを指定するオプションなどが追加されました

その他、詳細につきましては What's New をご参照下さい。

製品ページ

<https://www.etas.com/ja/downloadcenter/33085.php>

▼ MDA 8 が INCA サービスパックに統合されました ▼

現行の MDA 7 に続く次世代の測定データアナライザ MDA 8 (最新バージョン: 8.4.1) が INCA V7.2 SP13 より、INCA サービスパックに統合されました。

MDA8 は、視認性や操作性だけでなく処理能力が大幅に向上し、扱えるデータフォーマットの種類やファイルサイズも大幅にアップしました。

INCA と連動させるバージョン(7/8)は、INCA ユーザーオプションで切り替えることができます。これを機会に、ぜひ新しい MDA をお試しください！

なお MDA 8 は 64 ビット PC 専用ソフトウェアです。32 ビット PC では動作しませんので、ご了承ください。

2020 年 2 月更新

▼ ISOLAR-EVE v3.3.1 がリリースされました ▼

【主な新機能】

- AUTOSAR 4.3.1 for CAN / CAN FD に対応
- AUTOSAR 4.3.1 for ETHERNET に対応

▼ ASCMO、MOCA V5.4 がリリースされました ▼

<https://www.etas.com/ja/products/ascmo.php>

ASCMO は実験計画生成、計測データから統計モデル作成、モデルを利用した適合を行うツールです。
MOCA は物理式ベース(or マップベース)モデル内のパラメータを自動チューニングするツールです。
状態量推定ロジック(バーチャルセンサ)の適合や、プラントとコントローラモデルを併用した
シミュレーション環境でのパラメータ最適化などにご利用いただけます。

★新機能★

- ・cdfx ファイルから、パラメーターのインポート・エクスポートができる
- ・データインポートの機能向上

- ・ASCMO Static: Repetition point Analysis、Table and Scatter Plot 機能改善
- ・ASCMO Static: Reference model の削除はできるようになる
- ・ASCMO Dynamic: モデルタイプとして ASCMO-Static モデルが選択・比較はできる
- ・ASCMO Dynamic: Feature search 機能向上
- ・ASCMO MOCA: 新機能: Symbolic Regression、データから計算式の作成はできる。
(Beta 版として 2020 年 5 月までの試用はできます。以降はアドオンライセンスが必要になります)
- ・ASCMO MOCA: FMU モデルとの連携機能向上
- ・その他使い勝手向上

★その他変更点★

- ・すべての ASCMO モジュール、モデルエクスポートの際に ASCMO Model-Export のライセンスが必要になる

詳細情報:

https://www.etas.com/download-center-files/products_ASCMO/Release_Notes_ETAS_ASCMO_5.4.pdf

日本語マニュアル(ユーザーズガイド、オンラインヘルプ)も ETAS のダウンロードセンターからご入手いただけます。

ASCMO: <https://www.etas.com/ja/downloadcenter/26450.php>

MOCA: <https://www.etas.com/ja/downloadcenter/28311.php>

ETAS K.K.
Sales Department

イータス株式会社
営業部